

「2026年度 話してみよう韓国語 富山大会」 募集要項

「韓国語の初級学習者でも参加でき、学習者と指導者、友だちや家族の皆さんが韓国語を学ぶ楽しさを感じられる、そんなスピーチ大会があれば・・・」という思いから、2003年に東京と大阪で誕生した「話してみよう韓国語」は、2005年の「日韓友情年」を契機に全国に広がり、各地域の特色を生かした大会として開催されています。

富山大会は約10年ぶりに開催した2022年度の大会を契機に毎年開催しています。この大会が韓国語学習のきっかけとなり、また、韓国語や韓国文化に関心がある方々が繋がれる交流の場となることを期待しています。韓国を愛する皆様、ぜひご応募ください！

1. 開催部門

部 門	内 容
中高生スキット	初級学習者向け部門です。指定の台本に沿って2人1組で演じます。
一般スキット	指定の台本に沿って2人1組で演じます。
スピーチ	テーマは自由です。韓国語でご自身が皆さんに伝えたいことを作文し、それに基づいて5分間のスピーチを行います。

2. 共通参加資格

- ①韓国語を母語としない中学生以上の者（国籍は問いません）。
- ②応募時点から過去1年以内に、本大会を含む他の韓国語コンテスト等の本選で最上位（最優秀賞、優勝、大賞など）を受賞したことがない者。
- ③過去の本大会同一部門における最優秀賞を獲得したことがない者。
- ④韓国、あるいは韓国語を常用する地域等における生活経験が合算して1年以内の者。

※本大会は「外国語としての韓国語」を学ぶ人のための大会です。韓国語を使って日常的に意思疎通をされている方のご応募はご遠慮いただきますようお願い申し上げます。

3. 開催部門詳細

※応募者が5組以下の部門は開催いたしません。

(1) 中高生スキット部門 2人1組で参加する部門です。

<概 要>

- ・制限時間3分。指定台本を暗記し、自由創作を加え、韓国語の発音や表現力を競います。
- ・台本を読み上げることはできません。
- ・基本的に本文自体を変えることはできません。但し、語尾を変えたり、文章を一部追加したりすることが出来ます。（本文全体の3分の1程度まで）
- ・服装・メイクは自由ですが、小道具は身の回りの品程度とします。楽しい発表を行えるように各自準備していただくのは大歓迎ですが、小道具に関しましては一切点数に加算されませんのでご理解ください。
- ・BGMを使用することもできます。但し、BGMの操作を当大会のスタッフがお手伝いすることはできません。ご本人か代理の方にお問い合わせしております。スピーカーを使用したい方はご相談ください。

<参加資格>

- ・ 韓国語を母語としない中高生の者（国籍は問いません）。
- ・ 共有参加資格に記載の事項。

<注意事項>

- ・ 1人での参加はできません。申し込み後に参加者を交替することはできません。

(2) 一般スキット部門

<概 要>

- ・ 制限時間3分。指定台本を暗記し、自由創作を加え、韓国語の発音や表現力を競います。
- ・ 台本を読み上げることはできません。
- ・ 基本的に本文自体を変えることはできません。但し、語尾を変えたり、文章を一部追加したりすることが出来ます。（本文全体の3分の1程度まで）
- ・ 服装・メイクは自由ですが、小道具は身の回りの品程度とします。楽しい発表を行えるように各自準備していただくのは大歓迎ですが、小道具に関しましては一切点数に加算されませんのでご理解ください。
- ・ BGMを使用することもできます。但し、BGMの操作を当大会のスタッフがお手伝いすることはできません。ご本人か代理の方をお願いしております。スピーカーを使用したい方はご相談ください。

<参加資格>

- ・ 韓国語を母語としない大学生・一般成人の者。
- ・ 共有参加資格に記載の事項。
- ・ 大学生等は日本国内の学校に在籍する者。

<注意事項>

- ・ 1人での参加はできません。申し込み後に参加者を交替することはできません。

(3) スピーチ部門

<概 要>

- ・ 制限時間5分。テーマは自由です。韓国語でご自身が皆さんに伝えたいことを作文し、それに基づいて5分間のスピーチを行います。

<参加資格>

- ・ 韓国語を母語としない大学生・一般成人の者。
- ・ 共有参加資格に記載の事項。
- ・ 中学生～大学生等は日本国内の学校に在籍する者。

4. 応募方法

- ・下記「5. 応募書類」の各部門に記載のファイル①②を添付し、「6. 応募先及び応募締切」にあるメールアドレスまでご送信ください。
- ・メールで応募ができない場合、応募書類①②のデータを CD-R に入れて下記の住所までお送りください。

5. 応募書類

(1) 中高生スキット部門

①参加申込書 2名分

- ・ファイル名は以下の例にしたがって Word か PDF で提出をお願いします。

例 : yamada_taro.docx/pdf (山田太郎の場合)

②創作したアドリブ等がわかるように明記したスキット台本 (韓国語・日本語)

- ・変更した部分のみの原稿は不可
- ・Word 形式での提出をお願いします。

(2) 一般スキット部門

①参加申込書 2名分

- ・ファイル名は以下の例にしたがって Word か PDF で提出をお願いします。

例 : yamada_taro.docx/pdf (山田太郎の場合)

②創作したアドリブ等がわかるように明記したスキット台本 (韓国語・日本語)

- ・変更した部分のみの原稿は不可
- ・Word 形式での提出をお願いします。

(3) スピーチ部門

①参加申込書

- ・ファイル名は以下の例にしたがって Word か PDF で提出をお願いします。

例 : yamada_taro.docx/pdf (山田太郎の場合)

②スピーチ原稿 (韓国語・日本語訳)

- ・Word 形式での提出をお願いします。

6. 応募先及び応募締切

<応募先>

富山県 地方創生局 多文化共生推進室 国際課

- ・ E-mail : koryu04@asp.pref.toyama.jp
- ・ 郵送先 : 〒930-8501 富山県富山市総曲輪 1 番 7 号
富山県地方創生局多文化共生推進室国際課
「話してみよう韓国語」富山大会係

<応募締切>

10月9日(金) 必着

7. 一次審査（予選）について

- ・応募者多数の場合は一次審査を行うため、別途、音声ファイルをご提出いただきます。
- ・10月23日（金）までに個別に結果を通知します。

8. 本 選

- ・日時：2026年11月14日（土）13時（予定）
- ・場所：富山国際会議場 多目的会議室
〒930-0084 富山市大手町1番2号

※本選に関する詳細は、一次審査結果とともに後日お知らせします。

※本選参加者の交通費補助

→最寄りの地方大会に参加することを基本とします。本選出場者の交通費が1人往復5,000円を超える場合、参加者本人のみを対象に、1人10,000円を限度に助成します。所属校や他の機関から補助を受けられる方は対象となりません。

9. 本選審査基準 （ ）内の数字は100点満点での配点

(1) 中高生スキット部門

- 発音 (50) : 正確さ、イントネーション、聞き取りやすさ
- 総合表現力 (40) : 話す速度、強弱、身振り手振り、感情表現、アドリブなど
- 暗唱 (10) : 原稿を見ないで発表

(2) 一般スキット部門

- 発音 (50) : 正確さ、イントネーション、聞き取りやすさ
- 総合表現力 (40) : 話す速度、強弱、身振り手振り、感情表現、アドリブなど
- 暗唱 (10) : 原稿を見ないで発表

(3) スピーチ部門

- 発音・表現 (50) : 正確さ、イントネーション、聞き取りやすさ、話す速度、強弱、感情表現など
- 内容・構成 (50) : 内容、語彙的な問題、誤用、起承転結など

※制限時間を超えた場合は、減点の対象となります。

※本大会では、ソウルを標準語とする韓国語を基準にして審査を行います。

10. 審査委員

- ・天坂 仁美（金 京玉） とやま国際センター 韓国語講師
- ・曹 銀鴻 富山市立富山外国語専門学校 韓国語講師
- ・中野 徹生 富山県立志貴野高等学校 教師

11. 賞 (予定: 変更される場合があります。)

○最優秀賞 …各部門1組(名)ずつ

中高生スキット部門	賞状、「話してみよう韓国語」高校生全国大会への出場権(高校生のみ) ※Bluetooth イヤホン
一般スキット部門	賞状、旅行券(50,000円分)
スピーチ部門	賞状、旅行券(50,000円分)

※「話してみよう韓国語」高校生全国大会への出場権(高校生のみ)について

- ・東京までの往復交通費と東京での1泊分の宿泊が提供されます。
- ・全国大会に出場する高校生は立命館大学のA0選抜-文学部「国際方式」への出願資格が自動的に与えられます。
- ・中学生組が最優秀賞を受賞した場合、高校生の最上位組が出場権を獲得します。また、高校生の最上位組が辞退した場合は次点受賞者が出場できるようになります。

○優秀賞 …各部門1組(名)ずつ

中高生スキット部門	賞状、スマートフォンフォトプリンター
一般スキット部門	賞状、Bluetooth イヤホン
スピーチ部門	賞状、Bluetooth イヤホン

○奨励賞 …各部門1組(名)ずつ

中高生スキット部門	賞状、韓国語学習書
一般スキット部門	賞状、韓国語学習書
スピーチ部門	賞状、韓国語学習書

○努力賞 …入賞者以外の全参加者

クオカード(3,000円分)

12. 主催・共催

主催: 富山県、駐日韓国大使館 韓国文化院

共催: 駐日韓国文化院 世宗学堂

13. お問い合わせ先

富山県 地方創生局 多文化共生推進室 国際課

076-444-3327 (平日 9:00~17:00)

koryu04@asp.pref.toyama.jp